

第65回 兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会注意事項

兵庫県高等学校体育連盟水泳専門部

コロナウイルス感染対策について

※今大会は無観客試合です。出場選手・マネージャー・引率教諭・競技役員以外の入場はできません。

1. 発熱等の症状がある場合は、参加しないで下さい。
2. 参加する前に接触確認アプリをインストールして下さい。また、感染拡大防止のために主催者から連絡先登録等の求めがある場合には積極的に応じて下さい。
3. 選手・マネージャー・引率教諭・競技役員は、マスクを着用して下さい。
4. チームにひとつ、アルコール等の手指消毒用薬を用意して下さい。使用した場所の消毒をして退館して下さい。
5. 更衣室の密を避けるため、選手は水着を家から着用して会場に来るようにして下さい。
6. 更衣室の密を避けるため、男子は本プール側の男子更衣室のみを、女子は本プール側の女子更衣室および25mプール側の男子・女子更衣室を使用できます。
7. 選手・マネージャー・引率教諭・競技役員とも自宅で検温し、健康チェック表に記入の上、当日提出して下さい。(忘れた場合は、会場で検温の上、健康チェック表に記入後の入場となります。)
8. 観客席は間隔を空けて指定しますので、入場抽選は行いません。シートの持込は禁止します。ただし、一人用のシート・マット類の使用は許可します。
9. 控え場所では人との距離、座席間の距離を保って下さい。(各校で厳重に管理指導をお願いします)
10. 声を出しての応援はしないで下さい。
11. 体調不良を感じた時は、速やかに引率顧問、または競技役員に申し出て下さい。

一般的事項

1. 貴重品の管理は各チームで行って下さい。
2. ウォーミングアップはダイビングプール・25mプールのみとします。競技開始前のメインプールの練習は所定の時間とします。
3. アリーナはプールサイド全域とするので、宣伝・広告の媒体にならないように注意して下さい。
4. 予選記録の1位から8位までの8名で決勝、9位から16位までの8名でB決勝を行う。(同記録で予定人数を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。)ただし、予選競技25名以上の種目に限ってB決勝を行います。また、決勝レースに棄権者が出た場合、決勝についてはB決勝から繰上げ出場とし、B決勝については補欠者から補充します。
5. 決勝・B決勝進出者(決勝スタートリスト)ならびに予選・決勝・B決勝の記録は兵庫県水泳連盟ホームページ内の速報で確認して下さい。
6. 3位までの入賞者(チーム)は競技終了後ただちに表彰を行うので係員の指示に従ってください。
7. 8位までの選手(またはチーム)は近畿高校新人大会に申し込むことができます。また、9位以下でも近畿高校新人大会の標準記録を突破した選手(またはチーム)は申し込むことができます。
8. 近畿高校新人大会のリレー種目のエントリーについては、本大会でリレー種目を泳いだ選手に加え、各リレー種目につき補欠1名まで追加することができます。なお、近畿高校新人大会当日に個人種目でエントリーしている選手に変更することができます。
9. 近畿高校新人大会の申込み説明会は各日競技終了後に1階ロビーにて行います。
10. 大会の結果は、日本水泳連盟のホームページに掲載されます。

競技について

1. 棄権の場合、本人またはチームの責任者が棄権用紙に記入し1次招集所に事前に届け出て下さい。
2. リレー種目のオーダーの提出時間は、予選レース開始の30分前、決勝レースは1時間前までに1次招集所(2階バックスタンド)へ提出して下さい。(競技者名はフルネームで記入し、選手番号を記入)学校名の略称及び選手番号はプログラムの記載のものを使用して下さい。
3. 招集については、1次招集を2階バックスタンド・ダイビングプール側で行い、その後指示に従ってプールサイドに移動します。なお、決勝・B決勝競技の招集は1階メインスタンド下・中央の招集所で行います。招集時刻についてはプログラムで確認して下さい。
4. 競技に参加する選手は必ずマスクを着用のうえ、招集員の点呼を受けて下さい。
5. 衣類など身の回りのものは、個人で用意した袋に入れて持ち運んで下さい。
6. 水着・スイミングキャップ・ゴーグル以外に装身具を着用してはいけません。
7. レース前に体をぬらす場合はプールサイドに用意された容器内の水を利用して下さい。リレーの際、次の泳者に水をかけると失格になります。
8. 本競技会は、5段階可動式スターティングブロック付きのスタート台(傾斜角度10度)・バックストロークレッジを使用します。
9. 競技のスタート(出発)は1回とします。
10. 背泳ぎは足から入水し、速やかにスタート位置について下さい。
11. 折り返し及びゴールはタッチ板の有効面にタッチし、十分な圧力を加え作動させて下さい。
12. 予選競技は背泳ぎとリレー種目を除き、オーバー・ザ・トップ方式で行います。
13. 個人種目については横退水とします。背泳ぎはレース終了後、その他の種目は次組のスタート完了後、1～4レーンは1レーン側から、5～8レーンは8レーン側から退水して下さい。リレー種目については、1・2・3泳者は速やかに自レーンより退水して下さい。